

令和 5年度予算見積調書

課室名: 人事課
 担当名: スマートステーション担当
 内線: 7735 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
N32	スマートステーション運営費		一般会計	総務費	総務管理費	人事管理費	職員人事管理費		
事業期間	令和 5年度～	根拠法令	働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律 障害者の雇用の促進等に関する法律第38条		針路	07	誰もが活躍し共に生きる社会の実現		SDGsゴール 8, 10
					分野施策	0703	障害者の自立・生活支援		SDGsターゲット 8-5, 10-2, 10-3
1 事業概要			5 事業説明						
スマートステーション「flat(フラット)」において、 庁内の定型業務等を集約し、ICTの活用等により効率的に 処理することで、生産性・創造性の向上を図り、 「働き方改革」を推進する。 (1) スマートステーション運営費 31,825千円			(1) 事業内容 スマートステーション運営費 31,825千円 スマートステーション「flat(フラット)」において、庁内の定型業務等 を集約し、ICTの活用・標準化・一括処理により処理することで 効率化を図り、生産性・創造性を向上させ、「働き方改革」を推進する。 (2) 事業計画 令和2年度にグランドオープンしたスマートステーション「flat(フラット)」 の継続的な運営により、令和5年度もICT等の活用によるより一層の 「働き方改革」の推進に寄与する。 (3) 事業効果 県庁版働き方改革を推進し、職員一人一人が創造的な仕事に専念できる 時間を確保することにより、その能力を最大限に発揮できる職場づくり を行い、県民サービスの向上を図る。 また、会計年度任用職員として障害者を雇用することで、障害者雇用の 推進と庁内の障害者雇用の理解を深める。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.0人=28,500千円									
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比	
決定額	31,825						31,825	△3,658	
前年額	35,483						35,483		

事業内訳書

事業名	スマートステーション運営費		
単位事業名	スマートステーション運営費	予算額	31,825千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	207	0	研修受講のための旅費
需用費	18,058	△1,877	消耗品費、コピー用紙代、印刷費等
役務費	1,706	86	インターネット使用料、郵送料等
委託料	11,177	△1,878	障害者就労支援アドバイザー委託、受発注管理システム運用保守委託等
使用料及び賃借料	494	12	Web日報システム使用料等
負担金、補助及び交付金	183	△1	ICT研修参加費
合計	31,825	△3,658	